

第34回 全日本自閉症支援者協会 研究大会(滋賀WEB大会) 開催要項

1. 大会趣旨

『自閉症の人の生涯を支える“地域”を創る。』

発達障害者支援法の平成28年改正では、「ライフステージを通じた切れ目ない支援」「家族なども含めた、きめ細やかな支援」「地域の身近な場所で受けられる支援」がポイントとなりました。また、今年度障害福祉サービス等報酬改定においては、障害者の重度化・高齢化を踏まえた地域移行・地域生活の支援が主な内容になっています。これらは、34年前に始まった本協会が目指す「自閉症児者の人権と生きるための発達保障、自立ならびに社会参加」を、少しずつですがますます具現化する一助となっています。

一方で、現在の社会・地域は、全ての自閉症の人やその周囲の人が乳幼児期から高齢期まで安心して生きがいを持ち気持ちよく過ごせる、「共生型社会」になっているのでしょうか。それが実現できるような、当事者の特性を正しく理解して合理的配慮を届けQOLを高められる社会・地域の力があるのでしょうか。この問いに対して、具体的には、支援の質の向上やエビデンスベースの支援、および、人材の確保が必要です。また、福祉・教育・医療などの支援者や家族の連携・共同のあり方、さらには“地域”による理解など、様々に課題があると思います。

新型コロナウイルス感染症により私たちの日常は大きく変わりましたが、以上の重要性は変わりません。むしろ感染防止対策として進んだWEB形式を活用し、全国の皆さんがより多く簡易にアクセスして学びあい高めあえる大会を目指します。

2. 主 催 一般社団法人 全日本自閉症支援者協会

3. 開催担当 全日本自閉症支援者協会 近畿ブロック加盟施設

社会福祉法人京都杉の木会「京北やまぐにの郷」、社会福祉法人南山城学園「翼」、社会福祉法人北摂杉の子会「萩の杜」「ジョブサイトよど」、社会福祉法人永寿福祉会「永寿の里 彩羽」、社会福祉法人あかりの家「あかりの家」「ワークホーム高砂」、社会福祉法人美熊野福祉会「杉の郷」「杉の郷えぼし寮」、社会福祉法人紀伊の郷「日置川みどり園」、

主管施設 社会福祉法人しが夢翔会「ステップ広場ガル」

4. 後 援 厚生労働省、文部科学省、滋賀県、滋賀県教育委員会、大津市、一般財団法人日本発達障害ネットワーク、一般社団法人日本自閉症協会、日本自閉症スペクトラム学会、発達障害者支援センター全国連絡協議会、公益財団法人日本知的障害者福祉協会、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会、滋賀県知的ハンディをもつ人の福祉協会、滋賀県自閉症協会（予定・申請中を含む）

5. 期 日 令和3年12月4日(土)～9日(木) (これに加えて、年度末まで事後視聴可能)

6. 会場・形式

- ・オンデマンド配信 (ご都合の良い時間に各自でインターネット上で視聴いただく方式)
- ・オンライン (WEB会議サービス「Zoom」を活用したリアルタイム・ライブ配信での質疑応答など)

※ 大会申込みも含めて、全て大会専用サイトから。

アクセスいただけます。

<https://insweb.jp/21jaas>



全自者協

検索

で検索して、協会ホームページからもアクセス可能です。

※ 講演など全ての内容の録画や二次利用を禁じます。(視聴・参加は、ホームページ上からのアクセスに限定させていただきます。)

7. 参加対象者 全日本自閉症支援者協会会員施設職員
自閉症・発達障害・知的障害の支援に関わる職員、家族(保護者)、その他関係者、大会の内容に興味のある学生

8. 定 員 400人

9. 参加費 【団体申込み - 施設の複数職員で視聴いただけます】

	協会会員施設	非会員施設・学校等
入所系・通所系 など	1,000円×利用者定員数 (最大料金30,000円)	1,500円×利用者定員数 (最大料金36,000円)
相談系・居宅系 など	10,000円	15,000円

※ 参加職員数ではなく、施設の利用者定員数で参加費を決定します。

※ 例：定員50人の協会会員施設の場合、料金は最大料金の30,000円。

定員20人の非会員施設であれば、料金は30,000円。

【個人申込み】

協会会員	非会員	
	一般	学生
3,500円	4,000円	2,000円

※ 個人申込みによる複数人数での視聴や共同利用を禁じます。

10. 参加申込 申込み期間 8月20日(金)～11月19日(金) 17:00

上記の大会専用サイトより。

お申込み後、参加・視聴に必要なパスワード等をお知らせいたします。

11. お問い合わせ 【大会の内容に関すること】

大会事務局 - 社会福祉法人しが夢翔会 ステップ広場ガル
 担当 小崎(コザキ)、木村(キムラ)、折口(オリグチ)、村上(ムラカミ)
 〒520-0860 滋賀県大津市石山千町 270-3
 TEL 077-534-4477 FAX 077-534-4479
 メール zenjishakyo34@gmail.com

【申込みや、WEB・機器操作などのシステムに関すること】

株式会社インサイト
 〒550-0003 大阪市西区京町堀 1-8-31 安田ビル 2F
 メール insight@insweb.jp TEL 06-6449-5115

12. 大会日程・概要

日	時間	内容
12月4日(土)		事前視聴・質問受付開始 (一部内容は事前視聴不可)
12月8日(水)	13:00~13:45	開会式
	13:45~16:50	基調講演『『発達障害』のある人が感じる世界』 ・広野 ゆい 氏 (NPO 法人 DDAC (発達障害をもつ大人の会)) ・吉川 徹 氏 (愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科(児童精神科))
12月9日(木)	9:15~11:30	シンポジウム「縦の連携：生涯を支える」 ・加藤 永歳 氏 (厚生労働省) ・加藤 典子 氏 (文部科学省) ・石井 啓 (本協会副会長)
	11:30~12:00	閉会式
	13:00~15:00	分科会 第1分科会 行動障害の支援 第2分科会 横の連携：地域で支える 第3分科会 感染症や災害に関する利用者支援と施設運営
12月10日(金) ~ 3月31日(木)		全プログラムの事後視聴可能 (12月8・9日当日の質疑・シンポジウム等は、 12月20日(金)から視聴可能)

※ 12月8日(水)・9日(木)は、事前視聴していない部分のみ入室することも可能です。

13. タイムテーブル詳細

○ 時刻は大まかな目安です。時間に余裕をもってご入室ください。

○ 事前視聴されて、12月8日(水)・9日(木)は事前視聴がない部分のみ入室されることも可能です。

【12月4日(土)～】

大会専用サイトから、講演資料のダウンロード、および、講演等の事前視聴・質問記入が可能です。

【1日目 12月8日(水)】

時刻	長さ (分)	内容	事前 視聴
12:30		Zoom 入室可能	
13:00		開会式	
		①主催者挨拶	○
		②来賓挨拶	○
		その他 事務連絡	無
13:45		基調講演 『発達障害』のある人が感じる世界	
13:50	65	③[当事者の立場] 広野 ゆい 氏 (NPO 法人 DDAC (発達障害をもつ大人の会))	○
14:55	10	休憩	
15:05	65	④[医師の立場] 吉川 徹 氏 (愛知県医療療育総合センター中央病院 子どものこころ科(児童精神科))	○
16:10	10	休憩	
16:20	30	⑤質疑応答	無
16:50		事務連絡 終了	

【2日目 12月9日(木)】

時刻	長さ (分)	内容	事前 視聴
8:45		Zoom 入室可能	
9:15		シンポジウム「縦の連携：生涯を支える」	
9:20	30	⑥行政説明 加藤 永歳 氏 (厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 障害児・発達障害者支援室 発達障害対策専門官)	○
9:50	10	休憩	
10:00	30	⑦行政説明 加藤 典子 氏 (文部科学省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育調査官 (発達障害専門))	○
10:30	10	休憩	

10:40	45	⑧シンポジウム・質疑応答 進行 石井 啓 (本協会副会長)	無
11:30	30	⑨閉会式 → 一旦切断	無
12:00	60	休憩	
12:45		Zoom 入室可能	
13:00	120	分科会 第1分科会 行動障害の支援 第2分科会 横の連携：地域で支える 第3分科会 感染症や災害に関する利用者支援と施設運営 (詳細下記)	
15:00		終了	

第1分科会 行動障害の支援

(開催担当：「杉の郷」「杉の郷えぼし寮」「日置川みどり園」)

1993年の強度行動障害特別処遇事業以来、国により様々な制度や施策が展開されてきましたが、いまだにそれらの支援の恩恵を受けずに地域で生活されている強度行動障害者とその家族がおられるという現実があります。

また、2013年からは国の強度行動障害支援者養成研修が各都道府県単位で実施され、我々支援者の立場からも支援力の向上と人材育成の取り組みがなされています。そもそも強度行動障害者支援においては、本人を巡る環境の調整と時間をかけた専門的な対応が必要であることは誰もが認めるところです。そして、その目的は、行動障害を改善するばかりでなく、一人の人間として地域で暮らしていける力をつけることでもあります。

本分科会では、2施設からの発表と、講師兼助言者として、鳥取大学の井上雅彦教授をお迎えします。先生の研究・実践の成果をご紹介いただき学ばせていただくとともに、アセスメントベースの支援のあり方、地域や家庭への支援展開の方法等について、議論を深め、皆様と共有したいと思います

時刻	長さ (分)	内容	事前 視聴
12:45		Zoom 入室可能	
13:00	5	ケース発題 (分科会の趣旨説明 開催担当施設)	
13:05	25	⑩「めぶき園における行動障害への取り組み ～地域での暮らしを目指して～」 障害者支援施設めぶき園 (大分県) 支援係長 能一 由起子 氏	○
13:30	30	⑪「兵庫県強度行動障害地域生活支援事業の取り組み ～住み慣れた地域で暮らしていくために～」 障害者支援施設あかりの家 (兵庫県) 部長 亀山 隆幸 氏 課長補佐 中西 多美 氏	○

14:00	5	休憩	
14:05	10	⑫助言（ケース発題に対するコメント） 鳥取大学大学院医学系研究科 臨床心理学講座 教授 井上 雅彦 氏	○
14:15	30	⑬講演「アセスメントの実践への活用 ～アセスメントアプリについて～」 井上 雅彦 氏	○
14:45	15	⑭質疑応答 登壇者、助言者、開催担当施設	無

第2分科会 横の連携～地域で支える～

(開催担当：「萩の杜」「ジョブサイトよど')

大会趣旨にもあります様に、私達には行動障害のある方々の地域での暮らしを支える支援力や社会資源の整備が求められており、先駆的な事例も増えてきました。

しかし行動障害のある方々が地域で安心して暮らしていくためには、まだまだ課題も多く社会資源をコーディネートする役割や支援力向上の為の人材育成をより一層進めていく必要があります。

本分科会では、行動障害のある方々の地域での暮らしをサポートするために必要な資源の整備や体制の構築および人材の育成について、大阪府の「重度知的障がい者地域生活支援体制整備事業」の実践報告及び長野県の社会福祉法人高水福祉会の地域生活支援の実践を通して、今後の支援の在り方について皆様と深めていきたいと考えております。

時刻	長さ (分)	内容	事前 視聴
12:45		Zoom 入室可能	
13:00	5	趣旨説明 本協会会長 松上 利男	
13:05	25	⑮大阪府重度知的障がい者地域生活支援体制整備事業について 社会福祉法人北摂杉の子会 相談支援・人材育成研修部部长 山根 和史 氏	○
13:30	25	⑯実践報告～地域生活支援拠点づくり～ 社会福祉法人高水福祉会 常務理事 野口 直樹 氏	○
13:55	5	休憩	
14:00	50	⑰シンポジウム 厚生労働省 発達障害対策専門官 加藤 永歳 氏 大阪府 福祉部 障がい福祉室 山田 安宏 氏 社会福祉法人北摂杉の子会 山根 和史 氏 社会福祉法人高水福祉会 野口 直樹 氏 (進行) 本協会会長 松上 利男	無
14:50	10	⑱質疑応答・まとめ	無

第3分科会 「災害が起こったら…何をすべきか？」
 備えはどうあるべきか…何を備えるのか？」
 「感染症から利用者を守るには何をすべきか？」
 ～利用者を守る災害や感染症に強い事業所になるために・
 被災事業所から学ぶべきこと～
 (開催担当:「京北やまぐにの郷」「永寿の里 彩羽」)

近年、全国各地において地震や台風による風水害や新型コロナウイルス感染症によるクラスター感染と様々な災害や感染症から予期せぬ状況で平穏な暮らしを一変させてしまいます。

利用者の命と暮らしを守るため、施設は発災時・発症時にチームで何を優先して、どのように対応すべきか？事業継続のため、何が必要か？また、今後、起こりえる災害や感染に対し、どのように備えを行うべきか？また、共生社会として、どのように地域と連携を構築していくのか等を考え直す機会としてこの分科会を企画しました。

けやきの郷にも助言いただいた同志社大学の立木先生にご登壇いただき、講演と助言をお願いしています。

全自者協加盟施設においても不幸にも被災された法人があります。法人の実体験は想像を絶する幾多の困難があったことと思います。この実体験を参加者全員が共有し、災害や感染に強く、利用者の命と暮らしを守れる支援者を目指して、共に学び合いたいと思います。

時刻	長さ (分)	内容	事前 視聴
12:45		Zoom 入室可能	
13:00	5	趣旨説明	
13:05		発題	
13:05	20	①風水害報告 社会福祉法人けやきの郷 総務課長 内山 智裕 氏 初雁の家 施設長 水野 努 氏	○
13:25	20	②地震災害報告 社会福祉法人三気の会 部長 松本 慎太郎 氏	○
13:45	20	③新型コロナ感染報告 社会福祉法人なにわの里 ライフサポートなにわ 管理者 漆島 真一 氏	○
14:05	5	休憩	
14:10	40	④基調講演及び発題の助言 「災害や感染から命を守ることを考える」 同志社大学 社会学部教授 立木 茂雄 氏	○
14:50	10	⑤質疑応答	無